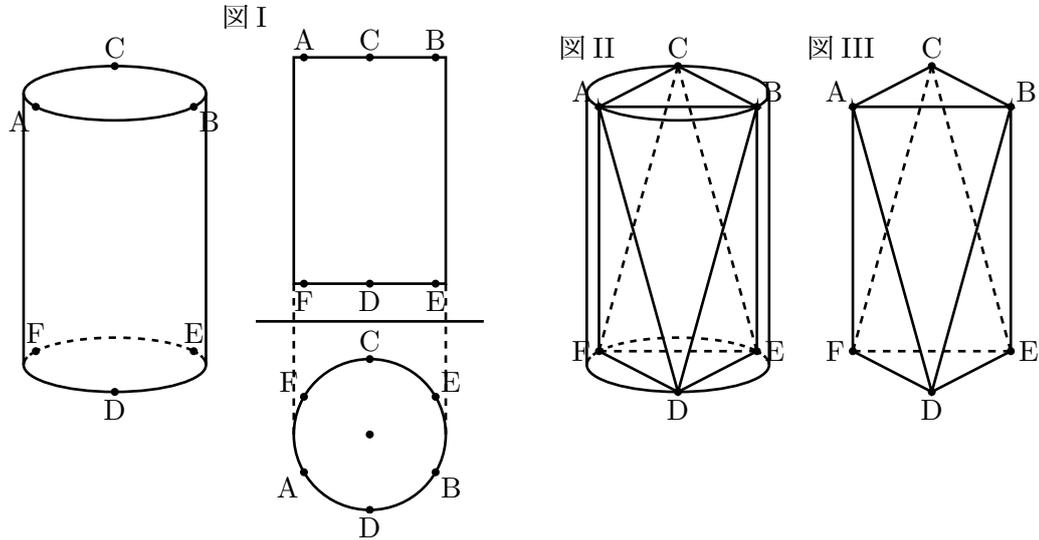


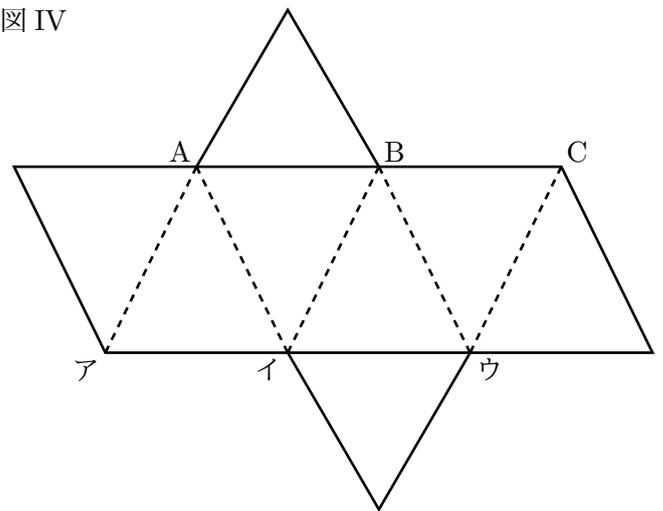
次の図 I は、円柱の見取り図とその投影図です。真上から見ると、平面図のように、6つの点 A, D, B, E, C, F が円周上に等間隔に並んでいます。図 II のように、6つの点 A~F を 12本の線分でつなぎ、立体をつくります。図 III はその見取り図です。

このとき、次の (1),(2) に答えなさい。



- (1) 右の図 IV は、図 III の立体の展開図で、図中のア~ウは、3点 D, E, F のいずれかの点です。3つの点 D, E, F のうち、ア~ウにあてはまる記号をそれぞれ書きなさい。
- (2) 図 I の円柱の高さが 6 cm で、図 III の $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が、ともに 1 辺の長さが 6 cm の正三角形のとき、AD の長さを求めなさい。

図 IV



[岩手県]